



2019年11月8日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社
 代 表 者 の 代表取締役社長
 役 職 氏 名 執 行 役 員 平林 武昭
 (コード番号 4323 東証第一部)
 問い合わせ先 常 務 取 締 役
 執 行 役 員 大門 紀章
 (T E L 06-4560-1000)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2020年3月期第2四半期決算において下記の通り特別損失(減損損失)を計上するとともに、2019年5月14日に公表しました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、マレーシアの連結子会社であるVirtual Calibre グループ(以下、VC社)の株式取得時に発生したのれん等について、昨年の同国の政権交代に伴う開発投資の延伸及び景気減速に伴う受注減等の影響により、VC社の業績が当初想定した計画を下回って推移していることから、今後の計画の見直しを図り、監査法人と協議を重ねた結果、当初想定期間内での回収が困難であることから約722百万円をVC社に係るのれん等の減損損失として特別損失に計上することといたしました。

2. 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,650	1,085	1,100	670	126.24
今回修正予想(B)	18,000	925	950	15	2.83
増減額(B-A)	△650	△160	△150	△655	—
増減率(%)	△3.5	△14.7	△13.6	△97.8	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	16,868	852	866	317	60.58

3. 修正の主な理由

当社の事業につきましては、現時点で概ね当初計画をやや上回る堅調な推移を示しておりますが、VC社の業績低迷により売上高、営業利益及び経常利益は当初計画を下回る見込みとなりました。親会社に帰属する当期純利益については、それらに加え、冒頭に記載の特別損失(のれん等の減損損失)の計上もあり、当初計画を下回ることが見込まれるため、業績予想を修正するものであります。

4. 配当予想について

2020年3月期の期末配当予想につきましては、1株当たり28円の従来予想から変更はありません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上